

「こんにちは～こんにちは～」で始まる『世界の国からこんにちは』は、1970年の日本万国博覧会（大阪万博）のテーマソングでした。歌詞に込められた未来のイメージは「人類の進歩と調和」だそうです。あれから55年。人類はどう進歩して世界は調和しているのか。今回の大阪・関西万博にその答えがあるのでしょうか。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【マイナス金利政策の解除でどうなる？】

2024年3月に日本銀行は、17年ぶりにマイナス金利政策を解除しました。また2025年1月には、政策金利の引き上げが決定しました。これにより私たちの預金の利子も、少しずつ増えていく可能性があります。



す。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、この利子にも税金がかかります。税率は20.315%で、その内訳は所得税が15%、復興特別所得税が0.315%、住民税が5%です。例えば1000円の利子があった場合、203円が税金として差し引かれ、797円が実際に受け取る金額になります。この仕組みを「源泉徴収」といいます。銀行が自動的に税金を計算して国に納めるため、私たちが自ら税金を計算したり確定申告などをする必要のない便利な仕組みです。会社員の給料から差し引かれる税金も同様です。

預金通帳には税引き後の金額のみが記載されているので、気づかない人も多いようです。これは国が効率よく税金を徴収できる仕組みで今後、預金の利子が増えれば、国の税収も増えていくことでしょう。

光を放つ 名言コラム

【人間は寝て起きたらつらさ忘れる】

精神科医としてソーシャルメディアで情報を発信している「バク@精神科医」氏。著書『生きづらくラクになる ゆるメンタル練習帳』の中で、怒りを収める方法のひとつに「寝ること」を挙げているのですが、その解説が奮っています。たきぎの上で痛い思いをしながら寝たり、苦い肝をなめたりして復讐（ふくしゅう）心を忘れないようにしたという故事成語「臥薪嘗胆」に触れて「それくらいしないと人間というのは、寝て起きたら割とつらい感情を忘れてしまう生き物」とのこと。その能力を生かすべきとつぶっていました。考えてみれば、怒りやつらさだけでなく、やる気も決意も大抵、時間と共に薄れます。だからこそ何かを継続するには、やる気に頼らず習慣化しようといわれるのでしょう。いいことも悪いことも「忘れないでいるためには臥薪嘗胆の努力が必要」を基本にすれば、忘れる自分にやさしくなれます。

主婦川柳 @ 奥さまの細道

迷った末に
両方
買っちゃ
さくら餅
（関東風もいいけど、
道明寺も捨てが
たいのよねし）

知恵袋
得する知恵袋
ハンバーグをこねたあ
とは肉の脂で手がベタ
ベタしますね。この汚
れは、砂糖で落とすこ
とができます。砂糖小
さじ1を片方の手のひ
らにのせ、十秒くらい
両手でこすり合わせて
から一度流し、さらに
ハンドソープで洗うと
脂がスッキリ落ちてき
れになります。

才人の言葉

自由なものなど何もない
鳥さへも空にながれてる

アメリカの歌手であるボブ・ディランの言葉。鳥にとっての「空」は、人にとっての「社会」なのかもしれない。空があるから鳥であり、社会の一員だから人である。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【人生を豊かにする人間関係の質】

誰とどのように付き合うかで人生の色彩は大きく変わります。この観点から見ると、人との関わり方には興味深い三つの層があるように思えます。まず同じ顔ぶれとの付き合いを好み、そこに終始する関わり方。これは確かに居心地良いものの、新しい視座を得る機会に限られ、ともすれば自己満足の殻に閉じこもりがちです。慣れ親しんだ環境に安住するあまり、自身の成長の可能性を狭めてしまう危うさをはらんでいるでしょう。仮にこれを「三流の関係性」とした場合、多くの人々との出会いを追い求めるのは「二流の関係性」といえそうです。多様な出会いは大いに刺激的で価値もありますが、それが表層的な名刺交換程度で終わってしまっただけでは本末転倒です。広く浅い人間関係は一見、華やかに見えても「数」を重視すると、本質的な心の通い合いを欠いてしまうことが多いです。では「一流」と呼ばれる人々に共通するのは、どのような形の関係性か。それは、目の前の一人一人を大切にする姿勢です。その時、その瞬間の対話に真摯（しんし）に向き合い、相手との信頼関係を丹念に紡いでいく。決して効率や利益だけを追求するのではなく、互いを理解し、尊重し合う関係を築くことで、結果として揺るぎない人脈が、自然と形成されていくのだと思います。人間関係に完璧な答えはありませんが、目の前の出会いを大切にすることは、人生を豊かにする鍵となりそうです。新しい出会いを大切にしながらも、一期一会の精神で一人一人との関係性を深めていく。せっかくなら「一流の関係性」をベースにした商売に励み、人生そのものを豊かにしていきたいものです。



ナットク! 気になっていたあの言葉

今月の気になっていたあの言葉：【2025年の崖】

企業のDX化（デジタル技術を使った変革）が進まなければ2025年以降に最大年間12兆円の経済損失が発生するリスクを指す。既存システムの老朽化やブラックボックス化への対応の遅れ、システムの維持更新コストの増大、DX人材の不足などが課題として挙げられ、経済産業省はDXレポートで対応策を示している。

トナリの本棚

【禁忌の子】

現役医師である山口未桜が描く第34回鮎川哲也賞受賞作のミステリー。搬送された溺死体は、なぜ救急医と同じ顔なのか？寝不足になること必至の一冊です。



元氣と氣づきを提供する
東京都豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所

豊島区池袋2-60-7 ルート池袋第3ビル4階

電話：03-3988-8820 FAX：03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>